

読者の皆様の声です。

楽しかったこと、悲しかったこと、思い出、地域のできごと、イラストやマンガ、エッセイ、サークルのお誘い、趣味や宝物、広報へのご意見・ご感想などどしどしお寄せください。あなたの住所、名前、年齢、電話番号も忘れずに。投稿された人には、記念品を差し上げます。

歴史民俗博物館企画展 小南双坡と百姓百態

●歴史民俗博物館

博物館では9月より企画展「小南双坡氏と百姓百態」を開催します。

小南双坡氏が描いた「百姓百態」は、農業を営む人々の日常をテーマに、その作業風景をこまかく描写した作品で、大きさは色紙大、その数百点を越えます。

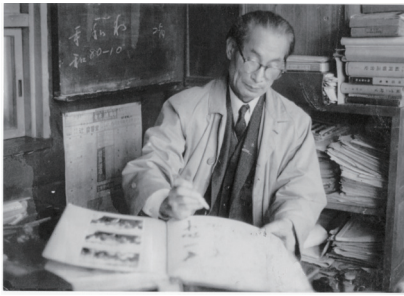
その絵は、農業に大型機械が導入される以前の、どの地域でも見られた風景ですが、自ら土を耕し生産する人々の誇りとたくましさが一枚一枚から伝わってきます。

地べたにしっかりと足をつけて力強く生きる人々の姿を、作品をとおして味わっていただければ幸いです。

新型コロナウイルス感染症により、展示の中止や会期を変更する場合があります。詳しくは博物館まで問い合わせください。

●とき 9月23日(水)から11月29日(日)まで(毎週月曜日、第3日曜日、祝日は休館日)

●問い合わせ 鞍手町歴史民俗博物館 ☎42局3200番まで



「百姓百態」の製作者である小南双坡氏(明治45年～昭和60年)は鞍手町猪倉出身。写真は同木月にあった古月公民館で撮影されたものです。

KBC「ふるさとWish」鞍手町・直方市

●九州朝日放送地域企画部

地域の魅力をKBCのテレビとラジオで毎日、たっぷり放送する「ふるさとWish」がまた鞍手町にやってきました。2回目の今回は8月31日(月)から9月6日(日)に、放送されます。「ふるさとWish」は特定の市町村に1週間あたりスポットを当てるスペシャル企画で、鞍手町のグルメや物産、元気な企業や団体、人物などの魅力をたっぷり発信していきます。キャラバンカー「アイタカー」も町内各所を駆け巡ります。

●とき 8月31日(月)から9月6日(日)▽KBCラジオO「小林徹夫のアサデス。ラジオ」「PAO-N」など各番組▽KBCテレビ「アサデス。KBC」「サワダデス」「シリタカー」など各番組

●問い合わせ 九州朝日放送地域企画部 ☎(092)752局5162番まで

KBC地域共創プロジェクト
ふるさとWish

町民体育祭・子ども会体育大会 中止のお知らせ

●役場教育課生涯学習係

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、10月11日(日)の第57回町民体育祭と11月1日(日)の鞍手町子ども会体育大会は中止します。

●問い合わせ 教育課生涯学習係 ☎42局7200番まで

朗読発表会 中止のお知らせ

●朗読サークル「こだまの会」

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、朗読サークル「こだまの会」では、令和2年9月5日(土)に、くらじの郷で開催を予定しておりました朗読発表会を、中止します。



●問い合わせ 松浦みち子 ☎42局7875番まで

短歌

宮川真知子さん (くらじ短歌会)

子育て時代を共に過ごした友人が亡くなったと夫君より知らせがあった。遺骨の一部は夫妻の愛した久住山へ眠ったという。これで彼女は常しえの山ガールとなれた。死後の計らいを一考する機会になりました。

散骨済み永久に久住の山裾に
友は眠れる山女となりて

リフォーム

隅田三和さん(左) (リフォーム教室)

いただいた着物の中にあった絹の着物、前身頃のみに入ったあやめといととんぼ、あやめにとまったホタルがきれいです。

古い着物に魅せられてしまいロングベストに。着ていく所があるかなア?

福山伸枝さん(右) (リフォーム教室)

母の形見の着物です。デザイン(特に衿元に変化)、柄の配置を考えました。着ると懐かしい母が思われてきます。



光仔さん (パッチワーク教室)



初めてのハワイアンキルトです。

敬老の日 お祝いのことば



本日、敬老の日を迎えるにあたり、皆様のご長寿を祝福するとともに、健やかに過ごすごしのこと、心からお慶び申し上げます。

今年は今和最初のお正月を穏やかに迎え、静かな年の始まりでしたが、新型コロナウイルスが発症するや否や日本を含め全世界に蔓延し、日本では五万人超、全世界では感染者が二千万人を超え、八十万人に迫る死者が出ています。また、毎年のように日本各地で豪雨等により甚大な被害に見舞われ、今年も多く尊い命が失われました。

新型コロナウイルスや気象変動による豪雨災害など、ここ数年の状況は今までの経験則が当てはまらない、予期せぬことが起きる不透明な時代であり、世の中が大きく変わろうとしている時なのかもしれません。日本中が楽しみにしていた東京オリンピックも新型コロナウイルスの感染拡大により、来年に延期になりましたが、来年の開催も不確かな状況です。先の見通せない難しい時ではありますが、戦後の激動の時代を生き抜いてこられた皆様のご尽力、ご活躍により高度経済成長を支え、今日の繁栄と平和な日本が築かれました。私たちの暮らしは皆様が日本の発展に尽力してくださったおかげであり、心より感謝申し上げます。また、長年それぞれの地域でご活躍、ご尽力されてこられた皆様がお元気に敬老の日を迎えられ、改めて心からお祝い申し上げます。

9月21日は敬老の日です。敬老の日の際し、長年にわたりご活躍されてきましたみなさまに一言お祝いのことばを申し上げます。

日本は、長寿国として、世界に知られるようになっておりますが、本町でも百歳以上の方が二十三名いらっしゃいます。老いも若きも元気で楽しく笑顔あふれるまちづくり、これからも努めてまいりますので、皆様のお力添えをよろしくお願い申し上げます。

また、今後更に進行する高齢化社会に対応し、充実した人生を送っていただくために福祉の向上と健康づくりに取り組みむことで、皆様が今後とも住み慣れた故郷で心豊かに暮らしていただけるように精進してまいります。

結びに、皆様の豊かな経験と知識を、老人クラブ活動やさまざまな生きがい、学習活動を通して、まちづくりや地域づくりのために大いに発揮していただくとともに、私たち後輩をご指導くださいますよう心からお願ひ申し上げます。

新型コロナウイルス感染の終息にはまだまだまだ時間がかかりそうですが、決して無理をせず、いつまでもお元気で、笑顔で幸せな日々をお過ごしになられますよう心より祈念申し上げます、お祝いのことばといたします。

令和二年九月

鞍手町長 岡崎 邦博

「ちよつくら ふれ旅」の参加受付中!

●直方・鞍手広域連携プロジェクト推進会議



直方・鞍手地域（直方市・宮若市・小竹町・鞍手町）の住民たちが自ら手がける体験交流型のイベント「ちよつくら ふれ旅」。

地域の素材を使った親子でものづくり体験や、自然を感じながら地域をめぐるとの体験など、ここでしか味わえないプログラムを多数ご用意しています。

お好きなプログラムを選んで、「ちよつくら」でしか味わえない「直方・鞍手地域の魅力」を体験してみませんか？ 詳しい内容は、町役場や町内の郵便局等で配布するパンフレットや県庁ホームページでご確認ください。

●とき 9月4日(金)から11月30日(月)

●ところ 直方・鞍手地域の各開催場所

●受付開始 8月26日(水)午前10時から

●参加方法 予約制。パンフレット（または上記QRコード）で内容を確認して各体験プログラムの連絡先まで申し込みください。

●問い合わせ 株式会社NOTE ☎(0948) 52局3244番まで

広報ぎやらりー

すてきな作品をお待ちしています

ねんど細工や絵、書、紙細工、陶芸、俳句、短歌など自慢の一品は、ありませんか。「広報ぎやらりー」では、紙面を彩るあなたの作品をお待ちしています。作品についての100字以内の感想もお願いします。役場政策推進課 ☎42局2111番まで、ご連絡ください。

粘土

森 恵津子さん (新北)



石粉粘土でバスケットを作成しました。太いロープを作りクロス編みをします。細いロープを作りかすら編みをします。(縦30cm、横33cm)

パッチワーク

谷田ツルエさん (パッチワーク教室)



隣保館まつりがきっかけでパッチワーク教室に入会しました。この作品はカムイ調の飾暖簾です。私の気に入った作品のひとつです。